令和元年度
自閉症スペクトラムトピックセミナーin旭川

日　時　：　【1日目】 令和元年11月7日(木)13:00～17:00
　　【2日目】 令和元年11月8日(金)　9:30～12:10
会　場　：　アートホテル旭川 (旭川市7条通6丁目)　TEL0166-25-8811

自閉症スペクトラムの人は、脳の中で情報を伝達する働きに違いがあることから、学習、思考、理解の仕方に違いがあります。それらを、周囲が理解していないと能力を発揮できません。
一人一人の学習、思考、理解の仕方、機能レベルを理解する為にはアセスメントが必要不可欠です。
今年度のセミナーでは、「アセスメント」をテーマとし、1日目に講演、2日目に実践報告のプログラムで皆様がアセスメントの意義を認識され、実践して頂けるような機会となれば幸いです。
多くの方のご参加をお待ちしております。

【 プ ロ グ ラ ム 】

1日目　11月7日(木)　　会　場　：アートホテル旭川(旭川市7条通6丁目) 3F　ボールルームⅠ

時　間	内　容
12:30 ～	受　付
13:00 ～	◎オリエンテーション ◎開会挨拶　　主催　旭川市　　実施主体　社会福祉法人　北海道療育園
13:30 ～17:00	◎講演　　『アセスメントから始めよう』 講　師　　**澤　　月　　子 氏**　(社会福祉法人南山城学園 法人本部障害事業局ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｻﾞｰ) (湊川短期大学　非常勤講師)
15:00 ～15:20 (休憩)	支援に当たっては、自閉症の方の文化を知るだけでなく、個別の特性を知ることが必要です。それが個別のアセスメントです。 アセスメントがないということは「視力検査をしないで眼鏡を作るようなもの」と、よく言われますが、フォーマルなアセスメントによって分かる事がたくさんあります。 数字を出すことだけが目的ではなく、リアクションを細かく拾い、理解の仕方や課題への取組み方、注意の向け方、動機付けの方法、対人関係などの特徴と、コミュニケーションについての評価を行います。私達は、問題となる行動に目を奪われがちですが、得意を生かして苦手を補うことが支援と言えるものです。だからこそ、得意と苦手を明らかにするためのフォーマルアセスメントが必要なのです。 具体的な検査場面の映像を見ながら、参加者の皆さんと一緒に評価をしてみましょう。 また、インフォーマルアセスメントについても、現場で使えるように記録のつけ方の演習を行いたいと思います。 (澤　月子)
17:00 1日目日程終了	
17:00 ～18:30	◎情報交換会　アートホテル旭川　　3F　ボールルームⅡ

【 プ ロ グ ラ ム 】

2日目　11月8日(金)　　会 場 ：アートホテル旭川(旭川市7条通6丁目)
3F ボールルームⅠ

時　間	内　容
9:00 ～	受 付
9:30 ～	◎実践報告 コーディネーター **寺 尾　孝 士 氏**（ハロー ENJOY 札幌Ⅱ 施設長） 自閉症の人たちへの教育や支援を展開していくには、彼らが共通に示す障害特性や学習スタイル、一人ひとりの機能レベルや得手・不得手等を理解することが重要です。そのためにはアセスメントが欠かせません。彼らの障害についての理解も不十分なうえに、アセスメントをしないで彼らにかかわるのは無謀な行為です。彼らに対して適切な教育・支援プログラムを立てることもできないし、合理的配慮をすることもできません。 2日目のプログラムでは、教育と福祉の現場からアセスメントとその情報に基づいた支援の展開について、具体的に報告していただきます。この二つの実践報告を通して自閉症の人たちへの適切な支援について、参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思います。 （寺尾 孝士） コメンテーター **澤　月　子 氏**（社会福祉法人南山城学園 法人本部障害事業局ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｻﾞｰ） （湊川短期大学 非常勤講師）
9:35 ～10:25	実践報告① **服 部　亜 矢 子 氏**（北海道七飯養護学校おしま学園分校 教諭）
10:25 ～10:35	コメント①
10:35 ～10:45 （休憩）	
10:45 ～11:35	実践報告② **檜 尾　めぐみ 氏**（NPO法人発達障害ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ ピュア 理事長）
11:35 ～11:45	コメント②
11:45 ～11:55	質疑応答
11:55 ～12:05	総括
12:10	閉会・解散

令和元年度
自閉症スペクトラムトピックセミナーin旭川　開催要項

日　時　：【1日目】 令和元年11月7日(木)13:00～17:00
　　【2日目】 令和元年11月8日(金) 9:30～12:10
会　場　：アートホテル旭川 (旭川市7条通6丁目)　TEL0166-25-8811

◎ 目　的　　自閉症スペクトラムの人は、脳の中で情報を伝達する働きに違いがあることから、学習、思考、理解の仕方に違いがあります。一人一人の学習、思考、理解の仕方、機能レベルを理解する為にはアセスメントが必要不可欠です。今年度のセミナーでは、「アセスメント」をテーマとし、1日目に講演、2日目に実践報告のプログラムで皆様がアセスメントの意義を認識され、実践して頂けるような機会となれば幸いです。

◎ 主　催　　旭川市

◎ 実施主体　　社会福祉法人 北海道療育園

◎ 協　賛　　つつじの里利用者と歩む家族の会

◎ 定　員　　【1日目】 150名
【2日目】 150名

◎ セミナー参加費　5,000円 (口座振込み)
※両日料金のみとなります。
※障害のある方の家族の方、当事者の方、学生の方は3,000円となります。
※定員になり次第締め切らせていただきます。

◎ 情報交換会会費　5,000円 (口座振込み)
日　時　：令和元年11月7日(木)17:00～18:30
会　場　：アートホテル旭川

◎ お申し込み方法　必要事項をご記入の上**メール**にてお申し込みください。
《北海道療育園HP》 http://www.hokuryo.or.jp
(北海道療育園 → つつじの里からのお知らせ)
《メールアドレス》　topic@hokuryo.or.jp
※メールでの申し込みが出来ない方は、お問い合わせください。

◆　申込締切･･･令和元年10月11日(金)　◆

◎ お申し込み後　お申し込み後、受講のご案内文をお送り致します。
ご案内文をご確認の上、以下の口座にお振込ください。
◆お振込み口座･･･自閉症スペクトラムトピックセミナー事務局
普通預金　口座番号　0860614　旭川信用金庫　末広支店

※当日の受付はできませんのでご了承ください。
※振込み後の欠席の場合、参加費はお返しできませんのでご了承ください。
代理出席などされるようお願い致します。
※お申し込み後ご案内文が届かない場合は事務局までご連絡ください。

◎ 交通について　会場の駐車場または周辺の駐車場をご利用ください。(有料)

お問い合わせ
(お問い合わせ受付は平日の9:00～17:30でお願い致します)
〒071-8144　旭川市春光台4条10丁目　つつじの里
自閉症スペクトラムトピックセミナー事務局
担当　篠原･桑原･片野

●電話番号　(0166)52-2013
●メールアドレス　topic@hokuryo.or.jp
●FAX　(0166)52-2064

令和元年度
自閉症スペクトラムトピック セミナーin旭川

≪ 参 加 申 込 書 ≫

	氏　　名 所　　属	（該当する いずれかに〇）	ご案内文送付先住所	連絡のつきやすい 電話番号	参 加 予 定 （いずれかに〇）	情報交換会 （いずれかに 〇）
記入例	ふりがな　あさひかわ　たろう 旭川　太郎 社会福祉法人北海道療育園　つつじの里	一般参加 当事者 家族 学生	〒071－8144　いずれかに〇（自宅・勤務先） 北海道旭川市春光台4条10丁目	TEL 0166-52-2013	2日間 ・ 1日目(11/7)のみ ・ 2日目(11/8)のみ	参加 ・ 不参加
①	ふりがな	一般参加 当事者 家族 学生	〒　いずれかに〇（自宅・勤務先）	TEL	2日間 ・ 1日目(11/7)のみ ・ 2日目(11/8)のみ	参 加 ・ 不参加
②	ふりがな	一般参加 当事者 家族 学生	〒　いずれかに〇（自宅・勤務先）	TEL	2日間 ・ 1日目(11/7)のみ ・ 2日目(11/8)のみ	参 加 ・ 不参加

＊ ご記入いただきました個人情報は、本セミナー以外の目的で使用することはございません。

＊ 参加申込締切　令和元年10月11日（金）　（締切日を過ぎてからの申込は事務局までお問い合わせください）